

# まようこ 議会だより

2016年5月25日 発行  
京極町議会

編集  
議会だより編集委員会

北海道虻田郡京極町字京極527番地  
TEL 0136 (42) 2111  
郵便番号 044-0101

## 青空教室開催



安全運転に心がけ 事故のない「京極町」を目指します！

### おもな内容 ～第1回定例会～

第1回定例会	2～9P
議会日誌	2～5P
決議	9P
一般質問	10～15P
編集後記	16P

# 第154号

平成28年

# 平成28年 第1回定例会

## 審議された議案と結果

### 平成28年度各会計予算が決まる！

一般会計 41億595万4千円  
 特別会計 7億3,207万7千円  
 総額 48億3,803万1千円

(前年対比3億9,559万7千円、8.9%増)



平成28年第一回定例会は去る3月10日に招集され、会期を13日間と定めたあと、諸般の報告、行政報告、監査報告があり、続いて、承認2件、条例の制定2件、条例の改正の制定6件、補正予算2件の審議をした後、山崎町長より平成28年度町政執行方針、高橋教育長より教育行政執行方針が述べられ、その後、総括質疑、平成28年度各会計予算6件、条例の制定2件、条例の改正3件、その他議案7件、補正予算2件、決議1件の審議をし、18日閉会しました。

なお、新年度予算6件は全議員構成による予算特別委員会（船場英雄委員長、中村厚子副委員長）へ審査を付託、会期内の15日・16日・17日に審査が行われました。町政執行方針並びに教育行政執

行方針に対しまして、予算案審議の前に総括質疑が行われ、菊地議員、鈴木議員、渡邊議員、船場議員、小柳議員の5氏から質疑がありました。

#### 総括質疑とは？

町長及び教育長から提案された執行方針に対し、疑問や不明確な点を問う発言を言います。

#### 質問 菊地議員

教育行政の組織及び運営について、責任体制の明確化と、迅速な危機管理体制に努めることで、新しい成果が見込まれるのか。

#### 回答 教育長

ご承知のとおり「滋賀県大津市のいじめ事件」がおもなきっかけ

となり、必要な法律の一部改正と、いじめ防止委員会の設置など改正されました。総合教育会議の設置も、首長と教育委員会の連携強化として位置づけられています。

#### 質問 菊地議員

教職員の技量という表現に疑問を感じる。資質の向上が重要と考えられますが。

#### 回答 教育長

教員における技量と言いますと、「授業力」と「生徒指導力」それと「児童生徒に対する理解力」、また、教育にかける情熱、そういったものが考えられます。資質の部分については、人としての教養、常識、或いは、社会性など教員には大きく問われてくると考えます。

## 議会日誌

21	2月	日	冬季町民レクリエーションの集い 議長出席
"	"	"	村田のりとし新春の集い(壮瞥町) 議長出席
23	"	日	議会改革検討会議
24	"	日	後志町村議会議長会定期総会並びに行政懇談会(札幌市) 議長出席
28	3月	日	第48回後志管内技能者研修大会 議長出席
2	3月	日	第3回新幹線まちづくり勉強会(倶知安町) 議長出席
4	"	日	産業建設並びに総務合同常任委員会
7	"	日	議会運営委員会
9	"	日	京極水力発電所建設所閉所に伴う「感謝の集い」 議長出席
10	"	日	平成28年第一回定例会
12	"	日	やさしい福祉入門講座 議長出席
"	"	"	多職種協働によるまちづくりと在宅ケア療養と口腔ケア講演会(倶知安町) 議長出席
14	"	日	遺族会春季法要 議員多数出席

**質問 菊地議員**  
 学校給食無料化について検討するお考えはないのか。

**回答 教育長**

給食費については、賄い材料という形で、子どもたちに還元しております。ほか、管理費などは一般財源から支出し運営されています。給食費無料化については、子育て対策の一環になると承知しながらも、今後、内部検討を含め、次年度以降の課題として捉えて参ります。

**質問 菊地議員**  
 予算編成について具体的に説明をお願いします。

**回答 町長**

予算編成については、国の中で交付税をどういう形で配分するか重視しております。町が起債を起す時、果たして交付税として充当してくれるのか、重要な部分であるので注視して予算編成に臨みます。

**質問 菊地議員**  
 町債の実質残高の説明をお願いします。

**回答 町長**

平成28年3月末起債残高(一般・診療所・水道・下水道各会計) 52

億5,700万円(うち交付税約34億1,500万円見込み)約18億4,300万円(全体実質起債の償還額)「本町については、債務負担行為もわずかで、将来負担すべき負担割合というのは「ゼロ」ということになります。借入金と基金の部分の中ではバランスが何とか保たれています。

**質問 菊地議員**

北電2号機の運転について、固定資産税はどの程度見込まれるのか。

**回答 町長**

1号機が既に稼働し、今年2号機が動いた部分での比較につきましては、1号機は今年度償却が入っている部分と、2号機が稼働して今年度の伸びは相殺して、昨年から見ると、約7千万円増という計算をしています。

**質問 菊地議員**

ようてい森林組合製材工場改築計画にかかる支援について説明をお願いします。

**回答 町長**

執行方針の中で、森林組合の計画の部分について、事業費の一部を助成して参りたい考えを示しました。林業の振興策の一助として

考えております。今後、みなさん方と協議をしなければならぬと思っております。

**質問 菊地議員**

ふきだし公園整備の設計に関わる予算がどのように使われてきたのか。また、中間報告書で出された「京極町の魅力を体験できる着地型観光を推進していきたい」との方向性が示されておりませんが、ご説明願います。

**回答 町長**

ふきだし公園整備につきまして、調査費を使って計画を立て、年次別に実施する計画ですが、それにしたがってやっていると、それから取り組まれているところがあります。

**質問 鈴木議員**

京極町は、農業分野において、質の高い馬鈴薯、人参等、農業者皆さんのご努力により、生産地としての評価も高く、さらなる向上を図るべく支援策が必要と考えますが、いかががお考えか。

**回答 町長**

6次産業化の部分について、具体的な支援策について持ち合わせていないが、農業生産者から商工業ほか企業における生産から加工



6	日	京極小学校入学式 議員多数出席
6	日	地質研究所打合せ (札幌市) 議長出席
5	日	議会改革検討委員会
4	月	
28	日	議会改革検討委員会
26	日	ふきだし物産株式会社 定時株主総会 議長出席
"	"	地域包括ケア勉強会 議長出席
"	"	ようてい農協人参集出荷選別施設竣工式・祝賀会 議員多数出席
"	"	南京極小学校卒業式 正副議長出席
24	日	京極小学校卒業式 議員多数出席
15	15	予算特別委員会
15	日	京極中学校卒業式 議員多数出席

流通に至るまで一体的な取り組みが必要であると感じている。

**質問** 鈴木議員

木質バイオマス熱電供給システムと小水力発電について、いかがお考えですか。

**回答** 町長

バイオマスの関係につきましては、どのような状況にあるのか、取り組めるものについては効率よく進めたいと考えます。小水力発電は、北電下部ダム放水の水を使用し、発電を開始するもので、6月に工事を終える予定であると同っておりま。北電エコエナジーが、電気を売って事業を進めると伺っております。

**質問** 鈴木議員

観光資源の発掘について、具体像が見えないのでご説明を願います。

**回答** 町長

脇方鉱山跡の活用と、町営牧場の景観について、以前ご提案されました。今後どのように活用していくか、行政側だけで考えることは限りがあるので、中広くご意見をいただき、取り進めることができないか考えて参ります。

**質問** 鈴木議員

ひまわりクリニクについて、住民の安全、安心を支える医療は町づくりの基になるところである。現体制になり、4年間は思うような運営がされていないと考える。医師・町民・行政との意識の乖離を早急に埋めて、赤字問題に終始することなく、今後の診療所のあり方を再検討いただきたい。

**回答** 町長

診療所に関し、一定の方向性を出すというのが指定管理者というものについて具体的に検討していつてはどうかと考えた。全員協議会の中の議長のとりとまとめとして、指定管理者の検討は、それありきでなく、ほかの方法も提示して検討していくべきであるということなどで、再協議いただきたいということなので、それらをあわせ今後進めていきたいと思っております。

**質問** 渡邊議員

人口減少を食い止め、京極町を維持するため、子育て対策や雇用対策などが大事だと思っておりますが、この先の京極町を導く更なるビジョンづくりについて、町長のお考えはいかがでしょうか。

**回答** 町長

私の考えもさることながら、大

枠的なところで総合計画の中で、大きなビジョンを示して、その中でこういう形で進むということを決めています。

**質問** 渡邊議員

いじめについてどの程度把握されているのか。過去におきたいじめで不登校、そして、やり直し学習の実態についてご説明願う。

**回答** 教育長

いじめに関し、学校において年度内2回調査を実施している。現在、大きな被害に遭うようないじめはおきていない。常日頃より、先生と親との交流を通じ、いじめについては、小さな出来事から未然に防止していく取り組みをおこなっている。過去においておきたいじめが原因で、引きこもりになった子どもがおり、現在、教育委員会指導主事の指導で、やり直し学習(補完の一環)を実施している。本人はもちろん、教育委員会と親との信頼関係からそれは成り立っている。学力を身に付けるこの取り組みは、今後も続けていきたいと考える。

**質問** 船場議員

南京極小学校閉校後について、地域で愛された学校として、閉校

25	22	20	19	18	16	11	7	
日	日	日	日	日	日	日	日	
八幡神社祭典 議員多数出席	町づくりに関する意見 交換会 議長出席	第19回ようてい農協総 代会(倶知安町) 議長出席	日本貿易振興機構 (ジエトロ)打合せ (東京都) 議長出席	為公会と語る夕べ (東京都) 議長出席	倶知安余市道路新規事 業化お礼(東京都) 議長出席	全員協議会	新党大地・鈴木宗男第 11回北海道セミナー (札幌市) 議長出席	羊蹄山麓正副議長会研 修会(倶知安町) 正副議長出席
							倶知安余市道路新規事 業化お礼(札幌市・小 樽市) 議長出席	



京極中学校入学式  
議員多数出席

後も地域の方々の交流の場となる施設として、活用するお考えはあるか。

**回答** 教育長

閉校後の利活用については、議会等々とも相談をし、進めるべき案件と考える。また、地域の皆さんの意見を聞く機会を設け、今後の方向性について、良い案を出せるようにしたいと考える。

**質問** 船場議員

スクールバスの運行について、ゆとりある通学環境として、バスの増車、部活動生徒への配慮など、下校時のバスの増便と、さらに臨時運行への対応について願うものでありますが、いかがか。

**回答** 教育長

スクールバス運行につきまして、登校は1便、下校の時は、小学校用1便、中学校用1便として運行をおこなっております。部活動をおこなう生徒への対応はしていない状況です。また、臨時運行で、部活動各種大会、学童保育送迎、温泉バスなど運行がされている。運転業務の職員は、建設課に依頼し、本来の車庫業務と、バス運行業務、町部局と調整をはかり運行が実施されている。今後人員の配

置含めて、バス運行計画を進めていきたいと考える。

**質問** 船場議員

乳幼児医療の助成費拡充、学童保育の一部負担軽減、保育園への負担軽減など、子育て支援について一歩前に進んできたと思っっている。この点は、大いに町民の方に周知徹底をはかる必要があるのではないか。

**回答** 町長

子育て対策や、少子高齢化対策など、町づくり予算の中でも示した内容において拡充した事と、広報の中でPRするなど周知していきたいと考える。

**質問** 小柳議員

28年度に対しての主な重点項目をお聞かせ願います。

**回答** 町長

重点項目は4つほど絞り込んでいるが、その中でも特に、子育ての部分について拡充しており、今年度のメインと捉えている。

**質問** 小柳議員

T P P対策について不明瞭なことも多いと書かれているが、どういうことか。

**回答** 町長

京極にどのような影響があるのか、農業への影響や、それ以外幅広く関連する部分など、実際にどうなるのか、勉強不足もあるがわかりづらい状況である。

**質問** 小柳議員

企業への支援策については、町としての0考え方を決めて進めていただきたいと考えるが。

**回答** 町長

企業への支援については一定の制限は必要と考える。今まで基本的な部分として制限は必要であると考えと、町行政が公的なものとして捉えてるものについて、起債を借り入れるものについて優先的に助成を考えてきた。

**質問** 小柳議員

ひまわりクリニクスの休診の取り扱いについて、現在、複数の医師がおりますので、火曜日と木曜日は午後休診の扱いにしないでよいのではないか。そのような体制はとれないのか。

**回答** 町長

休診の経過については、これまでの経過含めて、再度、前沢所長と意見交換して参ります。

24	23	20	18	17	15	13	"	9	6	3	5月	"	28	26
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
後志総合開発期成会、新幹線、高速道路小樽期成会 (倶知安町・小樽市) 議長出席	しりべしみちづくりを考えるシンポジウム (倶知安町) 議長出席	平成28年度京極町商工会通常総会 議長出席	後志女性議員協議会研修会 議長出席	(仮称) J E T R O ・羊蹄輸出機構」設立総会 (倶知安町) 議長出席	北海道森づくりフェスタ2016植樹祭 in ほとと(北斗市) 議長出席	京極町共楽クラブ懇親会 議長出席	議会だより編集委員会	後志総合開発期成会定期総会 (倶知安町) 議長出席	全員協議会 (丸亀市) 議長出席	丸亀お城まつり開会式 (丸亀市) 議長出席	5月	議会だより編集委員会	長谷川岳政経セミナー (札幌市) 議長出席	議会報告会

新年度予算の詳細につきましては、各戸配付の「今年のまちづくり予算」を参照願います。

◆平成28年度京極町一般会計予算

- 歳入歳出予算総額 41億595万4千円
- (前年対比11・1%、金額で4億893万6千円の増額となりました。)

◆平成28年度京極町後期高齢者医療特別会計予算

- 歳入歳出予算総額 4、969万2千円
- (前年対比3・4%の増)

◆平成28年度京極町国民健康保険事業特別会

- 歳入歳出予算総額 1億4、349万9千円
- (前年対比2・7%の増)

◆平成28年度京極町国民健康保険診療所特別会計

- 歳入歳出予算総額 3億2、088万9千円
- (前年対比6・8%の増)

◆平成28年度京極町水道特別会計

- 歳入歳出予算総額 9、484万2千円
- (前年対比27・7%の減)

◆平成28年度京極町下水道特別会計

- 歳入歳出予算総額 1億2、315万5千円
- (前年対比2・2%の減)

承認

◆専決処分した事項の承認について

- 平成27年度京極町一般会計補正予算(第8回) 承認する
- 予算の総額に、25万6千円を追加し、歳入歳出の総額を60億9、474万6千円とするものです。

●主な内容

Ⅱ歳入Ⅱ

- 【地方交付税】 34万4千円減額
- 【雑入】 60万追加
- 後志広域連合介護保険事業交付金 25万6千円追加

Ⅱ歳出Ⅱ

- 国民健康保険診療所繰出金 25万6千円追加

◆専決処分した事項の承認について

- 平成27年度京極町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第4回) 承認する
- 予算の総額に、25万6千円を追加し、歳入歳出の総額を3億3万6千円とするものです。

●主な内容

Ⅱ歳入Ⅱ

【一般会計繰入金】

- 25万6千円追加

Ⅱ歳出Ⅱ

【医業費】

- 臨時職員賃金 25万6千円追加

条例

◆京極町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者担等に関する条例の制定について

- 京極町の子どもが通園している幼稚園が施設型給付対象施設に移行したことにより、利用者負担額に關しては町が定めることとされているため、条例を制定するものです。

◆京極町保育園条例の一部を改正する条例について

- 前記の条例に京極町保育園も適用となることから、保育園条例で定めている利用者負担額に關する条文を改めるものです。前記と同様、第2子目以降の保育料は無料とするものです。

い、保護者に複数の子どもがいた場合に所得の制限なく、第2子目から保育料を無料とするものです。(国の基準↓所得制限あり、第3子以降無料)

◆京極町保育園条例の一部を改正する条例について

- 前記の条例に京極町保育園も適用となることから、保育園条例で定めている利用者負担額に關する条文を改めるものです。前記と同様、第2子目以降の保育料は無料とするものです。

◆京極町学童保育所条例の一部を改正する条例について

- 対象児童を小学校3年生までから小学校6年生までに範囲を広げ、第2子目以降の児童については学童保育料を無料にするものです。

◆京極町乳幼児等医療費の助成に關する条例の一部を改正する条例について

- 医療費の助成の対象年齢を中学校3年生までから高校3年生までに改めるものです。

この条例では、国の基準とは違

◆京極町債権の管理に関する条例の制定について

.....原案可決  
税を除く町の債権、公営住宅料、水道使用料、保育料、給食費などについて公課の管理に準じた形で条例を制定するものです。

◆過疎地域の公示による固定資産税の課税の特例に関する条例の全部を改正する条例について

.....原案可決  
過疎地域自立促進特別措置法に基づき、地域の自立促進を目的に製造事業、情報通信技術利用事業、旅館業の設備を新設、増設した者に対する課税免除の事項を定めたものです。

◆京極町企業振興促進条例の一部を改正する条例について

.....原案可決  
前記の条例改正に合わせまして、この条例に規定する企業に、情報通信技術利用事業、旅館業を追加するものです。

◆京極町国鉄胆振線代替輸送確保基金条例の一部を改正する条例について

.....原案可決  
基金残高が減少してきていることから、今後の財政需要に対応す

るため、新たに予算の範囲内で基金を積み立てることができる規定を追加するものです。

◆地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

.....原案可決  
国の法律改正により、関係する町条例の条項等を改正するものです。  
職員の給与に関する条例では、職員の責任の度に基づいた等級別基準職務表を加えます。  
人事行政の運営等の状況の公表に関する条例では報告事項に新たに人事評価の状況、休業の状況、退職管理の状況を加えます。

◆行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

.....原案可決  
行政不服審査法の施行に伴い、関係する町条例について、文言、条項整理等を行うものです。

◆京極町行政手続条例の一部を改正する条例について

.....原案可決  
行政手続法の改正に伴い、町条例について、文言等同様の改正を

するものです。

◆京極町職員の定数条例の一部を改正する条例について

.....原案可決  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び農業委員会等に関する法律の改正により、引用する条項が改正されたので、町条例についても改正するものです。

◆証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例について

.....原案可決  
農業委員会等に関する法律の改正により、引用する条項が改正されたので、町条例についても改正するものです。

**補正予算**

◆平成27年度京極町一般会計補正予算(第9回)

.....原案可決  
予算現額に、4,006万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ61億3,481万2千円とするものです。

**●主な内容**

Ⅱ歳入Ⅱ

【地方交付税】  
1、665万6千円追加

【分担金】  
・道営農業農村整備事業受益者分担金 150万円

【国庫負担金】  
・障害者自立支援給付費等負担金 375万4千円追加

【国庫補助金】  
・地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業補助金 525万円追加

【道負担金】  
・障害者自立支援給付費等負担金 187万7千円追加

【道補助金】  
・強い農業づくり事業補助金(経営体育成支援事業) 223万2千円追加

・農業競争力基盤強化特別対策事業補助金 125万円追加

【繰入金】  
・国鉄胆振線代替輸送確保基金繰入金 190万5千円追加

【町債】  
・情報セキュリティ強化対策事業補助金 520万円

Ⅱ歳出Ⅱ

【総務管理費】  
・情報セキュリティ強化対策業務委託料 1,177万2千円

・胆振線代替バス事業運営費補助金 268万5千円

【社会福祉費】

・介護保険サービス事業運営補助金 953万5千円追加

・後志広域連合介護保険業務負担金 139万6千円追加

・障がい者介護給付・訓練等給付費 341万2千円追加

・障がい者自立支援医療給付費 300万追加

・障がい者補装具給付費 109万7千円追加

【農業費】

・強い農業づくり事業補助金（経営体育成支援事業） 223万2千円追加

・道営農業農村整備事業負担金 400万

◆平成27年度京極町一般会計補正予算（第10回）

..... 原案可決  
 予算現額に、300万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ61億3、781万2千円とするものです。

●主な内容

●歳入

【地方交付税】

300万円追加

●歳出

【保健衛生費】

・国民健康保険診療所特別会計繰出金 300万円追加

◆平成27年度京極町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第5回）

..... 原案可決  
 年度末の支出額見込で、不足が生じるため、一般会計から300万円を繰入するものです。

◆平成27年度京極町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）

..... 原案可決  
 予算現額に、184万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4、991万円とするものです。

●主な内容

●歳入

【後期高齢者医療保険料】

・現年度分特別徴収保険料 23万2千円減額

・現年度分普通徴収保険料 207万4千円追加

●歳出

【後期高齢者医療広域連合納付金】

・後期高齢者医療保険料 184万2千円追加

その他議案

◆京極町福祉センター指定管理者の指定について  
 ..... 原案可決

【管理を行わせる公の施設】

京極町福祉センター

【指定管理者】

京極町社会福祉協議会

【指定の期間】

平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

◆京極町コミュニティセンター指定管理者の指定について  
 ..... 原案可決

【管理を行わせる公の施設】

京極町コミュニティセンター

【指定管理者】

京極町社会福祉協議会

【指定の期間】

平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

◆京極町商工会館指定管理者の指定について  
 ..... 原案可決

【管理を行わせる公の施設】

京極町商工会館

【指定管理者】

京極町商工会

【指定の期間】

平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

◆京極町名水プラザ指定管理者の指定について  
 ..... 原案可決

【管理を行わせる公の施設】

京極町名水プラザ

【指定管理者】

ふぎだし物産株式会社

【指定の期間】

平成28年4月1日から平成31年3月31日まで

◆京極町過疎地域自立促進市町村計画の策定について  
 ..... 原案可決

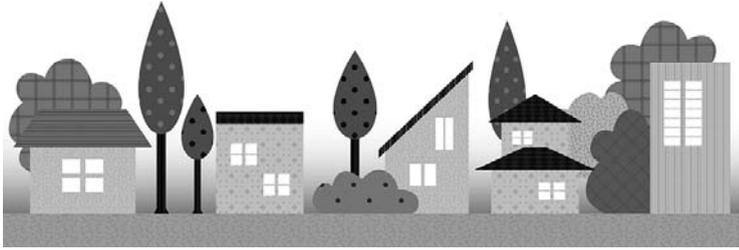
過疎地域自立促進特別措置法が改正により執行期限が5年延長され、引き続き、地域の実情に応じ総合的かつ自立促進のための事業を平成28年度から平成32年度まで5ヶ年の計画を策定したものです。

◆後志広域連合規約の変更について  
 ..... 原案可決

平成28年3月より、介護予防、日常生活支援総合事業に取り組むことから事業の名称変更に伴い規約の一部変更及び、行政不服審査会の共同事業を行うことから関係町村の経費の負担方法について規

約の一部を変更するものです。

◆ ようてい地域消費生活相談窓口  
運営協議会規約の変更について  
..... 原案可決  
消費者安全法の改正により、市  
町村においても国の基準を参酌し、  
消費生活相談員の規約及び情報の  
安全管理に関する規定を定めたと  
のです。



決 議

◆ 飲酒運転根絶を宣言する決議  
..... 原案可決

飲酒運転根絶を宣言する決議

交通事故のない安全で安心して暮らせる社会の実現は、国民すべての切実な願いである。

私たちの生活は、車社会の進展とともに、利便性が向上し、経済的にも豊かさを増したが、一方で被害者、加害者がともに大きな犠牲を払う悲惨な交通事故、中でも一人一人の取り組みによつて防止できるはずの飲酒運転による交通事故は、依然として後を絶たない状況にある。

北海道内においては、一昨年7月13日、小樽市銭函で飲酒運転により、3人死亡、1人重傷、しかもひき逃げという、極めて悪質な事件が発生した。その後、飲酒運転の根絶に向けた様々な取り組みにもかかわらず、昨年6月6日にも、砂川市の国道で一家4人が死亡、1人重体という悲惨な事故が再び発生し、道民に大きな衝撃と

深い悲しみをもたらした。更には、「北海道飲酒運転根絶条例」が施行された直後、本年の1月2日には、室蘭市の国道交差点で、若者男性3人が死亡するなど、極めて憂慮すべき事態となつている。

こうした悲劇を二度と繰り返さないためには、警察による取り締まりと、本人の自覚にのみ任せるとはなく、地域社会全体として一人一人の心に、飲酒運転は「しない、させない、許さない」という規範意識を、住民はもとより社会風土として定着させなければならぬ。

これまで国が進めてきた罰則等の強化のみでは、悲惨な飲酒運転による交通事故の根絶はかなわず、意識啓発の一層の充実も各年代にわたる生涯教育、酒類を提  
供する飲食店等の協力など総合的かつ効果的に

推進していくことが必要である。よつて、京極町議会は、北海道をはじめ、各市町村、各関係機関や団体との連携を強化するとともに、京極町民一丸となつて飲酒運転の根絶に取り組むことをここに宣言する。

平成28年3月10日

京 極 町 議 会



# 一般質問

## 京極地区水道事業施設の整備について



### 質問 菊地 篤志 議員

まず最初に申し上げます。町長、あなたは町民の負託を受け、町政の代表として5期目を迎えております。この長期就任は、あなたの人生において最大の名誉と誇りとなるでしょう。また、町民もあなたを信頼し、更なる繁栄を願い、再度町政をお任せしたのではないかと思います。就任時は、志し高く郷土を繁栄させる決意で町長の職に就かれたと思います。実は、同じ時期に私も初心に誓った精神を忘れることなく、議員として活動

をさせていただいております。ところが、近年連続して発生する不祥事をあなたはどのように考えていますか。初心の志しが崩れ、長期政権を担うリーダーとしての資質が失われたのか、元来そういう資質を持ち合わせていなかったのか判断の迷うところであります。私は今、大変心を痛めていることがあります。それは、行政を熟知しているあなたが、なぜいろいろな不祥事を再三起こすかであります。一般的にリーダーは悲しい宿命を背負っています。例をいえば、時には無能な部下の失策責任もとらなければなりません。はたまた信頼を置く指令系統が機能せず思わぬ事態に発展し、その責任を負う事例もあります。それゆえに、長たるものは常に緊張感を持ち、業務の遂行に当たらなければなりません。緊張との戦いが、リーダーの宿命であります。つまり、日

常用語として使われている重責を担うという表現は、まさにこのこととあります。あなたの他に責任をとる方がいないのです。その重みを念頭に、この先、指揮官として町政に当たる事を誓っていただきたいとお願いたします。

そこで、私の質問をいたします。今日、質問いたします水道事業施設の関係につきましては、平成27年9月14日に開かれました第3回定例会決算特別委員会においても質問をさせていただきました。この度、2回目となりますので、明快な答弁を期待いたします。さて、京極町の簡易水道事業は昭和38年に簡易水道として認可を取得してから平成27年度まで、52年間行われてきております。その間の主な事業は次の通りであります。昭和54年から平成19年までは、第1次から第5次までの拡張工事が行われております。さらに、平成14年から17年には、水道配水管更新工事及び水道メーター器取替工事等が実施されております。平成18年には芙蓉地区の井戸ポンプ場施設工事及び川西地区の配水池ポンプの取替工事が実施されております。平成23年には芙蓉地区の自家発電機

設備工事を実施、平成24年には京極地区の遠方監視装置及びテレメータ盤設置工事を実施、平成26年には京極地区の動力制御盤更新工事が実施され、現在に至っております。これらの水道事業は着実に行われてきておりますが、ふきだし公園の湧水口にある取水施設、ポンプ場につきましては、水源池清掃業務及びポンプ整備等を行ってきておりますが、50年以上経過していることもあり、施設の老朽化は相当に進んできている状況であるとあります。また維持管理においても、大きな支障が生じてきていると思います。このような状況の中、平成23年には10月24日と10月28日の2回、また平成25年には12月9日に1回、俱知安保健所が毎月行っている定期検査で大腸菌が検出されました。この時は幸い人体に影響が出るレベルではなかったため、あるいは町民の健康被害まで至らなかったという理由で、山崎町長は公表しませんでした。しかし、その2年後の平成27年2月に、俱知安保健所が取水口である湧水口周辺の独自調査を行った結果、大腸菌群、大腸菌ではありませんが検出されました。

俱知安保健所は当然のことながら原因を特定し対策を講じるよう京極町に対して指導しましたが、健康被害が出ていないことを理由に山崎町長は再び公表を見送りしました。当然、議会にも報告されておりません。しかし、湧水口付近に設置していた樋については、保健所の指導に基づき撤去しました。

このような重大な事項を、平成23年の問題発生から平成27年2月まで、議会にも一切報告せず、町民にも周知しないでずっと隠ぺいしてきたのは、いかなる理由に基づいてなのでしょう。平成27年は選挙の年でもありましたので、影響しては困るといふ判断で隠してきたのでしょうか。山崎町長の明確なお答えをいただきたいと思えます。

次にこの件につきましては、月刊誌クオリティに平成27年の6月号と7月号に連続して特別ニュースとして報道されました。その事により京極町の風評被害は計り知れないものがあつたと思えます。また、この雑誌は札幌を中心に全国的に販売されており、影響は相当大きなものがあつたと思えます。私は他町村のいろいろな方に京極

町の名水はいつたいたいどうなっているのかと聞かれて答えるのに大変肩身の狭い思いをいたしました。私は大腸菌が検出された平成23年の早い段階において、保健所の指導に基づいて早急に対策を講ずるか、あるいは議会にも相談があれば、このような大騒ぎになることはなかったのではないかと思っています。まずいことは隠せば何とかなるものではありません。また、隠し通すこともできません。どこかで必ず発覚するものです。なぜ、この重要な問題に早急に対処しようとしなかったのでしょうか。この点についても山崎町長に明確にお答えいただきたいと思えます。

さて、先日、平成28年2月26日の北海道新聞に京極町のふきだし湧水が名水の選抜総選挙にエントリーをしているという記事が載せられておりました。その内容は、1985年3月に名水百選として全国の名水が100ヶ所選ばれましたが、今年で30周年を迎えることを記念して、2008年にも選定された100ヶ所を含めて合計200ヶ所の中から上位5ヶ所を環境省が選ぶというものです。その名水の上位5ヶ所に選出され

ば、それは大変素晴らしいことと思えますが、そのためにも、このふきだし湧水の水道の問題を早く解決しなければなりません。昨年、議会に周知されましたので、平成27年4月6日に緊急議員全体会議を開催し、早急に対策をとるよう

に議会から町へ要望いたしました。しかし、1年近くになりますがいまだ進んでおりません。また設備の改修方法についても何も決定されておりません。今現在、大腸菌が検出されていないにせよ、町民の健康被害等があれば大変なことになると思います。町民の生命を育む貴重なかけがえのない名水を、1日も早く早急に安全な形にすべきであります。京極町の緊急事態であるという認識は、山崎町長はお待ちなんでしょうか。この事につきましても、明確にお答えいただきたいと思えます。

次に施設整備の基本計画についてお伺いします。議会としても早急に対応すべく、平成27年4月6日の緊急議員全体会議の4ヶ月後、平成27年7月22日、議員全員でろ過装置の先進地である仁木町へ行って研修してまいりました。その後、平成27年9月17日全員協議



会が開催され、京極地区簡易水道事業施設整備基本計画策定業務の中間報告が町側からありました。その内容は、ふきだし湧水を使用している水道用の水源から、クリプトスポリジウム等の指標菌である大腸菌が検出されたために、レベル1からレベル4の範囲の中のレベル3、悪い方に該当するため適切なろ過装置を設置しなければならぬということであり、また、そのろ過方法は①緩速ろ過方式、約9億円、②急速ろ過方式、約10億円、③膜ろ過方式、約12億円等の3つの方法を提示して、ク

リプトスポリジウム対策としては③の膜ろ過方式が最も適しているという報告でありました。しかし、その5ヶ月後の平成28年2月5日、全員協議会がこの件で再度開催された時、今度は①の緩速ろ過方式のほうが設備費用が安い、ランニングコストが安いという理由で、一転して方式を変えて提示してきました。私は、その席で申し上げました。なぜ、短期間で変わったのか。また、どの方式を採用しようかと、多額の設備費用がかかります。そして、ランニングコストもかかります。国の補助金があるといつても町の負担は必ずあります。また「大きな事業を行う事によって、水道料金は変わらないのですか」と聞きましたが「現在はそこまで考えていない。将来的には、そういう議論が出てくるだろう。」という担当課長の答弁でありました。この事業を実施した場合は、水道料金は値上げするつもりなのかどうか明確にお答えいただきたいと思えます。この水道事業は、昭和38年に聡明な先人の方々が知恵を出し、一番お金のかからない方式は何かと考え出したのが自然流下の方式です。この自然流下方

式は、湧水口のポンプ場からポンプで展望台の高台まで水をくみ上げて、その落差を利用して、動力を使わず各家庭に配水しているものです。簡単にわかりそうなことではありますが、その発想はなかなか当時としては考え出すには苦労したのではないかと思います。今思えば、私が学生時代の時に、私の父親が自慢げに言っておりました。京極の水道は安く済んでいるのだと。私はその当時何を言っているのか、よく理解できませんでしたが、今になってその事がやっとわかりました。それは平成28年1月29日の北海道新聞の記事であります。全道の水道料金の中で、京極町が一番安いという記事が載っておりました。これこそ名水の町にふさわしいビッグニュースであり、そして、京極町の名誉ではありませんか。先人達の発想が50年過ぎた今、お金のかからない自然流下方式を取り入れたために、その成果が出てきている、これぞ政治だと思えました。そして、このすばらしい京極町の名誉を将来的にも守るべきであると思えます。山崎町長、よろしいですか。今、私も議員も含めて、その将来の

重責を背負っているのです。その事を考えた時に、この水道の問題はあらゆる角度から検討を重ね、専門家の意見も聞き、町民の方々の意見も聞いて進めていくべき重要な問題であると私は考えております。この方式は一度取り入れると50年、100年、200年と続いていくものであります。後世につけを残さないためにも、最低限でできるベストな方式はないのかと、今一度考え直すべきであります。原点に戻って考え直すつもりは、山崎町長にあるのかどうかお伺いをいたしました。私の質問といたします。

### 答弁

#### 山崎町長

ただいまそれぞれ、ご説明ありましたように京極地区の簡易水道事業というのは、昭和38年度に事業認可を取得し計画給水人口2、200人計画給水量、日300トんで事業が創設され、昭和55年度に第1次拡張、その後拡張、統合を経て最新の認可計画は平成19年度に許可を受けまして、給水計画給水人口3、280人、計画給水量、日1、740トンで今日に至っ

ている状況でございます。ただいまご指摘のございました水源の原水の関係につきまして、平成23年度に2回、平成25年度に1回、クリプトスポリジウムの指標菌である大腸菌が検出されたところがございます。平成23年度につきましては平成23年10月24日に京極地区ポンプ場採水蛇口から採取した原水から検出され、その後10月28日に採取した分について、再度検出されたということがございます。それ以降につきましては、検査の結果検出されていませんでしたが、平成25年の12月9日に3度目ポンプ場の採取口の蛇口から大腸菌が検出されたということでございます。その検出された後から、継続的に当然原水を検出された原水のところから採取し、そして検査を継続して今日まで継続しているところがございます。したがって、クリプトスポリジウムの検査も、これは3ヶ月に1回、小樽市のほうで小樽水道局のほうにお願ひして検査しております。また毎月それぞれこの水道水の関係につきましては、採取し検査しているところがございます。25年の12月9日以降につきましては、

いずれも検出されないで今日に至っているところでございますけれども、ただ、三度検出されたことの原因をいろいろと追求いたしました。特定することはできませんでしたが、先程ご指摘されましたように私も伺いました。その都度議会のほうにきちつと説明をし、さらに万全の対策を講じていくべきだったと反省しております。決して隠ぺいするとか、そういうことではございませんが、結果的には報告がそのような形でなされていないということは事実でございます。したがって、これらの事から水道におけるこのクリプトスポリジウムの対策につきまして、やはり適切な対応をしていかなければならないのではないかと認識しております。したがって、施設の維持管理につきましては、当然平成23年度からポンプ室内である原水の着水槽の清掃、また平成27年度、今年度ですが、京極地区の配水池7池をそれぞれ清掃してきております。施設の整備基本計画につきましては、ただいまご指摘のありましたように施設が老朽化が進んできているという状況の中で維持管理においても

慎重期して管理しておりますが、支障が生じないとは必ずしも言えないという状況であることも事実かなと思っております。したがって、今後におきましても安心安全な水道水の供給を求められる中で、ろ過施設を取り入れた施設整備が、必要でなからうかと判断していたところでございます。そのことにつきましては議会のほうでもお話をさせていただいた時に、1日も早く安心安全な水の供給のためにも施設の整備計画、それはろ過施設ということでお話がございます。3点ほど検討した中で、それらの提案を受けた中で私どもとしても基本計画を立ててまいりました。その中で、京極の湧水の場合につきましては、大きく水の成分を変えることなく、安心安全な水を供給する方式としては、今回私どもも考えているろ過施設を整備していくのがいいのではないかとということで、今考えてるところでございます。先ほどお話をいたしましたように、当然どういふ形になっても京極町の水道につきましては、自然流下方式をとるのが間違いないということがございます。それは今の配水池のどこ

ろに上げて、そこから落とすという方式には変わらないのですが、その前段としてろ過施設をどういふ形にしていくのかということ、私どもとしては先ほど言った、緩速ろ過の方式の部分について整備を進めていくということも一つの考え方ではないかということ、



今回予算の関係についても措置をさせていただきました。水道料金との関係ですが、確かに今は水道料金については格安でみなさん方に提供しているということ、でございます。このことにつきましては、みなさんがたも当然名水百選の日

本一おいしい水を、日本一安い料金で飲めると言うことが、これは一つのキャッチフレーズとしてはひじょうにわかりやすいものなのかなと思っております。そのことについては、私も同様な考え方で、できるだけ水道料金との関係につきましては、安価な料金で提供できないかと思っております。したがって、今水道料金の関係につきまして、施設整備をしないので今現在の維持管理でいいですよ、今の基本料金の倍くらいの料金で経営すれば、一般会計から繰入することなく、今の現状では管理運営、施設の維持管理はできていくのかなと思っております。それが、やはり施設整備をいたしますと、当然その後の管理の部分についても費用がかかりますので、やはり水道料金をどの程度にするかということにつきましては、やはり議論のあるところかなと思っております。当然、これから施設整備を仮にするにしても建設改良費または起債を借りて実施するわけでありますから、そういった財源につきましては従前同様に別の財源を見つけて工事を行っていくというこ

とになります。維持管理の部分については、人口減少に伴う関係でありますとか、多少施設が変わることによって、やはり管理費もかかるということからすると、料金をどういう形に設定をするのかということ、検討していかねければならないのかなという状況でございます。ただ、今と同じような形と同程度一般会計からの繰入を見たときの場合と、また見なかつた時の場合とでの料金、当然考え方も変わってきますし、それらは当然私どもといたしましては、水道会計のみならず町全体の予算編成の中で、水道料金をいくらに設定をし、一般会計からの持ち出しをいくらにするかというようになことも、考慮しなければと思っております。当然、ご指摘ありましたようにこの水道施設を改修実施するにあたっては、いろんな方の意見を聞いた形の中で進めていかなければならないというのは、当然のことだろうと思っておりますのでございます。

### 質問

菊地 篤志 議員

今の水道料金の件につきまして

は、安くできないかと思つていて、安いことではございますが、倍の料金にすれば運営できるとか、あるいは設備投資によって議論があるところだというような答弁だと思つております。これではですね、値上げする考え方があるのか、ないのかと、私の答弁に明快に答えてないと思つております。どう解釈したらいいのか、よくわかりません。もう一つ確認したいのは、今の町側の提案につきましては、次に申し上げることと解釈してよろしいかどうか、確認をしたいと思つております。その一つはですね、その水源は現在の湧水を利用するのか、しないのか。それと今の浄水方法は緩速ろ過方式で進めていくのかどうか、その採用計画について、こういう形で進めていくというお考えなのかどうか再度、お答えをいただきたいと思つております。

### 答弁

山崎 町長

水道料金の考え方につきまして、値上げするのか、しないのか、どちらなのかということではございますけれども、仮にこの当然施設整備をして、維持管理費がかさんで

いった時には、やはり若干の値上げというものについては、考慮せざるを得ないのかなと認識してございますけれども、先ほど言いましたように町全体の予算の中で水道会計に一般会計からどれだけ入れていけるのかということも、全体の中で考慮していく必要があるだろうと思つておりますので、この場で値上げをするとか、しないというところまでの断言は検討の余地があるのではないかと思っております。ただ一般的には、やはり今の施設を維持管理するとすれば、倍の料金をもたらさなければ、今現在には既に維持していけないと、それは一般会計から入れてくるから、今の料金になつていくのだと、それをさらに施設改修をすることによって、維持管理費が若干かさんでいくと、さらには人口減少にもなつていくだろうとか、いろんなこと考慮したときに、料金をどういう形で設定するのかというのは、水道のみならず、いろんなものについての見直しというのは、よくご指摘があるように当然されていくべきものかなと思つていて、今この水源を利用して、今と同じ

ような方式で自然流下方式で水を供給するという方式で考えております。ただ、より安全な水の確保という部分の中では緩速ろ過方式という方式のほうが一番水の、水そのものの持つている成分ですとか、いろんなものを変えることなど、供給できるのではないかと、うご意見もいただいたところで、その方法が当初から若干、こちらのほうに、シフトしてきて、こういうような経過はございますけれども、この方法が一番ベターだろうと思つております。ただ、先ほどご指摘あつたようにいろんな方のさらに意見を聞いて、取り組んでいくべきでないのかというご意見は最もなことだと思つております。

### 質問

菊地 篤志 議員

水道料金は一般的にはですね、そういうその配管の改修事業を行ったとか、こういう10億近いその設備投資を行ったということになれば、当然そういうものが反映されて一般会計から入れる金額が大きくなるというのが他町村の基本的なその考え方です。ですから私

が申し上げてるのは、その設備投資がどうなのかということを再度考え直すつもりあるのか、ないのかというようなことでお伺いをしてるわけでございます。

私の見解を申し上げたいと思います。クリプトスポリジウム等の指標菌である大腸菌が検出され、水源が汚染されている恐れがあるので、対策を講じなければならぬと。その手段がですね、前述の緩速ろ過方式を選択するということですが、これは誠にですね整備された説得力のある計画書面であると思いますが、私は矛盾が多すぎると思います。この案は断固反対せざるを得ないと思っております。その理由は次の通りであります。私は原水が汚染してなければ、既存の老朽施設を廃棄処分として衛生的に配慮された新たな取水方式を確保するために、新しい施設を建設するべきと考えています。そのためには、大腸菌の発生源を特定する基本調査が不足しています。それは検出箇所は既存の着水槽かあるいは湧水口なのか、原水の分析調査がなされてません。2番目といたしましては、浄水緩速ろ過設備を新設する理由

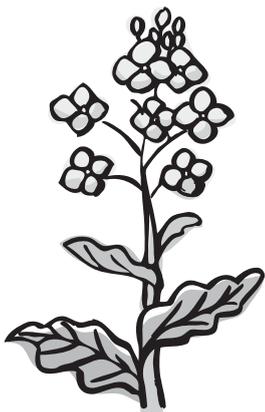
は、感染路を特定せず大腸菌が検出されたので、この方式が最善とした計画に理解を示すことはできません。3番目に感染路が特定され水源に問題がなければ、緩速ろ過装置の過大事業費は不要となり、費用の削減からも原水の水質調査をした上での判断に基づくべきものと思います。4番目に現在の事業地は、土質が悪く地層に礫がなく火山灰質で自然ろ過能力がなく、土壌汚染が激しい地区とされ土質調査の必要性もあると思っております。5番目に展望台の高台にある配水池も増設して、常に清掃できる設備とするべきであると思っております。6番目の最後に本計画を公的機関に調査を依頼し、専門家の知識も取り入れた設備整備計画案に変更すべきであると思っております。私は個人的に知人を介してですね、本件の水処理改善案を公設研究機関のスペシャリストに見解を求めています。3月15日以降に専門家の見解書面が届く手配になっております。後日、提示したいと思っておりますので、検討していただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。その点についてお答えをいただきます。

### 答弁 山崎町長

これまでの状況の中で、私どもとしては1日も早く湧水でありますこの湧水から使用している水道水をより安心、安全できるものという考え方で、今回の取組についても、ご提案を申し上げたところでも、ご提案を申し上げたところでは縷々ご説明あったように議会のみなさん方も大変ご心配をいただき、それぞれ先進地を視察した形の中で今日の取組がなされてきているということも、十分承知しております。ただいま具体的にそれぞれご提案ありましたが、その専門家の意見の部分については、聞くという部分については、それはやぶさかではないと思っております。

### 質問 菊地篤志議員

町長も検討されるということでございますから、これ以上申し上げませんけれども、よろしくお願いをいたしまして私の質問を終わりたいと思っております。



## 京極町議会から お願い!!

議長宛の案内などの文書は、必ず議会事務局にお届け願います。



4月26日開催いたしました第2回議会報告会については、次号で報告させていただきますので、ご了承願います。



## 議会を傍聴してみませんか!

### ～次回の定例会は6月です～

- 日程が決まりましたら町ホームページ、新聞等でお知らせします。
- 議会を傍聴する方は、議会事務局で住所、氏名を傍聴受付簿に記入するだけです。

皆さんの傍聴  
お待ちしております。



4月14日、熊本県で発生した地震の被害により、亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。1日も早く復興を果たされ、被災された皆様が平穏な日々に戻るようお祈り申し上げます。

さて、今年の冬は、雪も少なく早めに融雪が進み、農作業も順調に進んでいることと思います。今年の収穫が豊作であるようお願いいたします。

平成28年の予算も確定し、4月より新しい年度がスタートしました。今年より保育料、学童保育料及び乳幼児等医療費助成が拡大され、子どもを育てる環境が整備され、少子化対策になるよう期待しています。



厳しい財政状況ではありますが、皆様の意見をいただき、多くの議論を重ね、より良い町政を行えるよう努力しますので、今後ともより一層のご理解、ご協力をお願い致します。

まだ肌寒い日がありますので、健康に十分気をつけてお過ごし下さい。

#### 議会だより編集委員会

- 委員長 四宮 幸一
- 副委員長 鈴木 敏行
- 委員 村上 敦
- 後藤 尚浩

